

参加者全員への注意事項

(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策)

ひがし健康プラザへの入館・受付について

コロナ感染対策のため、下記のとおりに入館・受付してください。

【午前の部の受付】 9時～9時30分まで

①選手は全員、入り口からエレベータで地下1階の談話室に集まってください。談話室で、リーグ戦の受付・健康状態申告書の提出、検温を行います。

★受付・健康状態申告書の提出（全員分）はチーム代表者が行うこと。

★検温は選手全員が受けてください。

②スタッフの誘導に従って、会場（アリーナ）に入ってください。

（交通事情の遅れ等で9時30分を過ぎてしまった方は、プラザの入館書類に氏名などの必要事項を記入し、プラザ職員に書類を提出後、会場にお入りください）

受付・入場時に密にならないよう、ソーシャルディスタンスを守ってください。

【試合当日・試合開始前の注意】

■**試合当日の朝、「連絡先および健康状態申告書」に記入、受付に提出してください。**

・試合当日の朝、自宅で検温する。

37.5℃以下 ⇒ 試合参加可 / 37.5℃以上 ⇒ 試合不参加

・試合当日、のどの痛みまたは咳の有無を確認する。

なし ⇒ 試合参加可 / ある ⇒ 試合不参加

・体育館に入館したら、備え付けのアルコール消毒液で手指の消毒を行う。

・マスクを持参し、館内では着用すること。

・受付にて、「連絡先および健康状態申告書」を提出する。

・「連絡先および健康状態申告書」を忘れた場合、検温を忘れた場合は、役員に申し出る。

◎筆記用具を持参してください（他の人との共有を避けるため）。

【試合前の練習】

①クロス練習は各クロス2名で最大4名までとする。

②複数のボールを使っての練習は避ける（他の人のボールと混同することがあるため）。

③卓球台、およびその他のものには触れないように注意する。

④むやみに手で顔（特に目・鼻・口）を触らないよう努めてください。

⑤頻繁に手洗いによる除菌を行い、感染予防に努める。手拭きタオルは各人持参すること。

【試合を行うとき】

①試合前後の選手同士の握手はしない。挨拶だけにする。

②卓球台で手をふく行為を行わないこと。

- ③むやみに手で顔（特に目・鼻・口）を触らないよう努めてください。
- ④審判は「カウンター」を使わずにカウントをとってください。
- ⑤試合の点数は、各自持参の筆記用具で記入してください。
- ⑥ベンチでのアドバイス時は、距離をおき、密接を防ぐ。
- ⑦タオルは自分専用のものを使用すること。共有は避ける。
- ⑧ペットボトル、水筒の他の人との飲みまわしは避ける。自分専用とすること。
飲み残しをしないで、責任をもって片付けること。
- ⑨大声での応援はやめ、拍手のみで行う。ベンチに戻ってのハイタッチや握手も避ける。
- ⑩ゲームが終わったら、選手・審判とも、直ちに手洗いを行う。
- ⑪試合がないときは、観覧席もしくは屋外で待機すること。
- ⑫試合以外はマスクを着用すること。なお、試合中のマスクは任意とする。

【大会が終了した後】

- ①ゴミ（弁当の空箱、ペットボトル、紙くずなど）は、各自で持ち帰ること。
- ②忘れ物をしないよう、各自で気をつけること。
- ③グループでの懇親会やミーティングなどは、3密になる場所を避けること。

【観客について】

- ①当面、選手以外の観戦は控えてください。
- ②観客席で待機しているチームおよび選手は、席が密にならないよう注意する。
また、大声で声援を送らないこと。会話を控えること。
会話をするときにはマスクを着用すること。

【日常生活について】

- ①普段の生活から、咳エチケット、手洗いなどの感染予防を徹底し、「密閉・密集・密接」の3密が重なる場所を避けてください。
- ②マスクを着用するため、熱中症に対しては、各人が水分補給などして十分注意すること。

（日本卓球協会/東京都卓球連盟文書より改変）